


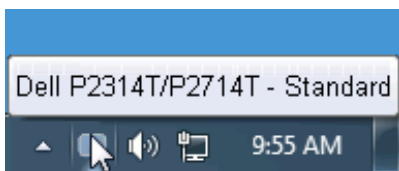
Dell™ Display Manager ユーザーズガイド

- 概要
- クイック設定のダイアログを使う
- 基本的なディスプレイ機能の設定
- プリセットモードをアプリケーションに割り当てる
- 省エネ機能を適用する

概要

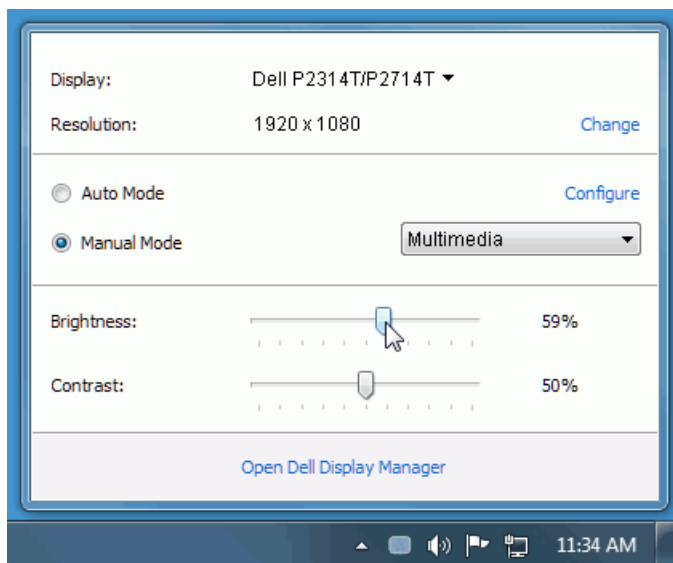
 注記: DDMIはDP1.2/ MST (デジチェーン)ではサポートされません。

Dell Display Managerは、モニタまたはモニタグループの管理に使用されるWindowsアプリケーションです。表示されるイメージの手動調整、自動設定の割り当て、エネルギー管理、ウィンドウ整理、イメージ回転、およびDellの上位モデルのその他の機能が可能です。Dell Display Managerをインストールすると、システムを起動するたびに実行され、そのアイコンが通知トレイに表示されます。通知トレイアイコンにカーソルを合わせると、システムと接続されているモニタに関する情報が常時表示されます。



クイック設定のダイアログを使う

Dell Display Manager の通知トレイ アイコンをクリックすると、クイック設定のダイアログが開きます。システムに複数のサポートされる Dell モデルが接続されている場合は、用意されたメニューを使用するとターゲットのモニタが選択されます。クイック設定のダイアログボックスでは、モニタの輝度やコントラストの調整を行ったり、プリセットモードを手動で選択したり、自動モードを設定したり、スクリーン解像度を変更したりすることができます。

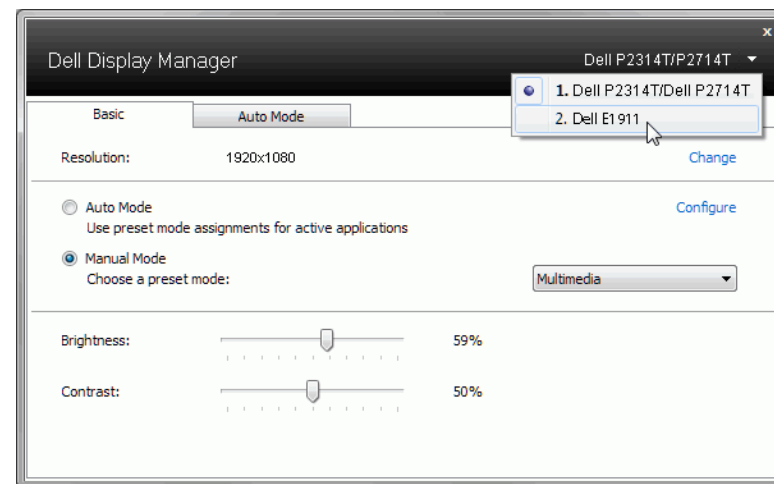


クイック設定のダイアログボックスからは、Dell Display Manager の高度なユーザーインターフェイスにもアクセスできます。ここからは、基本的な機能を調整したり、自動モードを設定したり、その他の機能にアクセスしたりすることが可能です。

基本的なディスプレイ機能の設定

一部のモニタのプリセットモードは、[基本] タブのメニューを使って手動で適用できます。または、自動モードを有効にする方法もあります。自動モードを選択すると、特定のアプリケーションをアクティベートすると、自動的にあらかじめ選択しておいたプリセットモードが適用されます。モードを変更すると、画面のメッセージとして現在のプリセットモードがしばらく表示されます。


一部のモニタの輝度とコントラストも [基本] タブから直接調整できます。



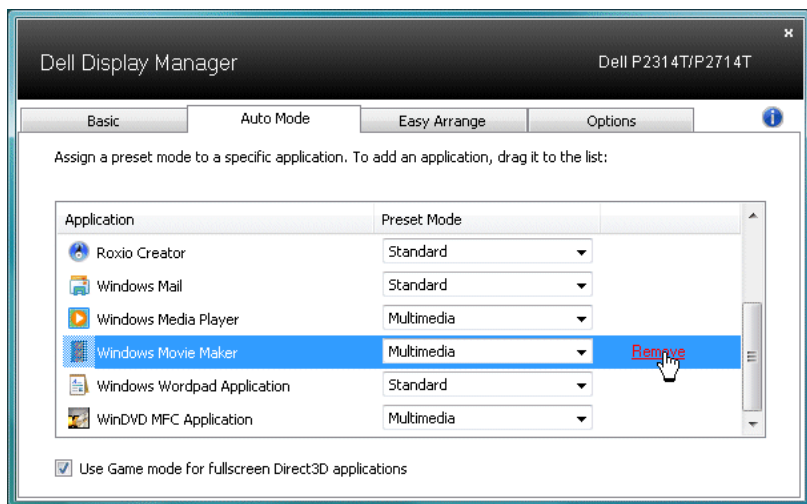
プリセットモードをアプリケーションに割り当てる

[自動モード] タブからは、特定のプリセットモードを特定のアプリケーションに関連付けて、自動的に適用するように設定できます。自動モードを有効にすると、相当するアプリケーションがアクティベートされると、Dell Display Manager が自動的に相当するプリセットモードに切り替えます。各モニタで同じプリセットモードが特定のアプリケーションに割り当てられているかもしれませんが、プリセットモードが 1 台ずつ違うかもしれません。

Dell Display Manager は、多くの一般的なアプリケーション向けにあらかじめ構成されています。割り当てリストに新しくアプリケーションを追加するには、デスクトップ、Windows のスタートメニュー、その他の場所からアプリケーションをドラッグして、現在のリストにドロップします。

 **注記:** 一連のファイル、スクリプト、ローダー、あるいは Zip アーカイブやパケット化されたファイルなどの非実行ファイルへのプリセットモードの割り当ては、サポートされていないため、実行できません。

Direct3D アプリケーションが全画面で起動されているときには、ゲームプリセットモードが使用されるように設定することもできます。このような動作(有効に設定されているとき)を個々のゲームタイトルに置き換えるには、異なるプリセットモードでそれら割り当てリストに追加してください。割り当てリスト内にあるアプリケーションは、一般的な Direct3D 設定よりも優先します。



省エネ機能を適用する

サポートされるDellモデルにはオプションタブがあり、そこにPowerNap省エネルギーオプションがあります。スクリーンセーバーを有効にすると、モニタの明るさを自動的に最小レベルに設定できます。または、付加的な電力を節約するために、モニタをスリープ状態にすることができます。

